

枚方市内におけるコーポレートP P Aを活用した再エネ地産地消の新たな取組み

2025年11月11日

関西電力株式会社

当社は、水上ソーラー合同会社（以下、水上ソーラー）および京阪ホールディングス株式会社（以下、京阪HD）とコーポレートP P A^{※1}の契約を締結しており、このたび、同契約に基づき建設されるフロート型太陽光発電設備が、2025年12月上旬に枚方市内のため池において着工される運びとなりましたので、お知らせいたします。

本事業では、水上ソーラーが枚方市内の2ヵ所のため池に約2,000kWのフロート型太陽光発電設備を開発・運営し、当社は小売電気事業者として、2026年度中に、京阪グループが運営する京阪電車および京阪バスの枚方市内の施設へ、本設備が発電した電気と環境価値を供給・提供いたします。

本事業は、当社、水上ソーラー、京阪HD、枚方市、および津田水利組合の5者で締結した「ため池を活用した再生可能エネルギーの地産地消の取組みに関する協定」に基づく官民連携の取組みであり、2024年8月に公表した取組みに続くプロジェクトです。 [[2024年8月21日](#) お知らせ済]

現在、枚方市を代表する施設である「ひらかたパーク」および「KUZUHA MALL」に対し、枚方市内で発電した再生可能エネルギー電力の供給を行っております。今回、新たに地域の公共交通インフラを担う「京阪電車」や「京阪バス」にも供給することで、再生可能エネルギーの地産地消を一層拡大してまいります。

なお、本事業は経済産業省「令和5年度補正予算 需要家主導型太陽光発電導入支援事業」に採択されており、年間約1,270t^{※2}に相当するCO₂排出量の削減効果が見込まれます。

当社は、今後とも再生可能エネルギー発電所の開発・運営を行う事業者・自治体との連携を推進し、2050年のゼロカーボン社会の実現に貢献してまいります。

※1：「Power Purchase Agreement」（電力供給契約）の略。需要家と発電事業者が小売電気事業者を介して長期・固定価格での電力購入契約を結ぶ、電力供給・調達方法。

※2：2024年度の関西電力調整後の温室効果ガス排出量排出係数 0.415kg-CO₂/kWhから算出。

以上

別紙：水上ソーラーおよび京阪HDとのコーポレートP P Aの概要

水上ソーラーおよび京阪HDとの コーポレートP P Aの概要

2025年11月11日

関西電力株式会社

発電事業者	水上ソーラー合同会社
小売事業者	関西電力株式会社
需要地提供者 (需要地)	京阪ホールディングス株式会社 (京阪電車、京阪バス)
発電出力	約 2, 0 0 0 k W
供給開始時期	2 0 2 6 年度 (予定)

